

志望校選びは教育GPAを活用しろ!



大学別GP選定件数

(特色GP、現代GP、教育GPの合計で累計5件以上)

大学名	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	合計
1 同志社大		3	3	2	2	3	13
2 慶應義塾大	2	3	2	1	2	2	12
立命館大	1	2	3	2	2	2	12
4 金沢工業大	1	2	1	3	2	2	11
大阪大		4	2	1	2	2	11
6 広島大		3	1	2	2	2	10
7 九州大	1	2			3	3	9
8 山口大		2	3	1	1	1	8
神戸大		1	2		3	2	8
千葉大			1	1	4	2	8
筑波大	1		2	2	2	1	8
日本福祉大	1	1	2	2	1	1	8
13 愛媛大		2		2		3	7
岡山大		3	2		2		7
群馬大		2	2	1	1	1	7
早稲田大	2	1	1	2		1	7
長崎大	2	1		2	1	1	7
東京外国語大	1	2	1		1	2	7
北海道大	1	4	1			1	7
立教大		1	2	2		2	7
21 関西大		1	1	1	1	2	6
熊本大	1	1		2		2	6
札幌医科大学		1	1	1	1	1	6
中央大	1	2		1	1	1	6
東京医科大学		1	2		1	2	6
東京工業大	1	1	1	1	1	1	6
東京農業大	1	1	1	1	1	1	6
東北大	1	1	1	1		2	6
徳島大	1	1		2		2	6
30 岐阜大	1	3			1		5
京都外国語大		2	1	1		1	5
京都工芸繊維大		1	1	1	2		5
京都精華大		2	2	1			5
京都造形芸術大	1	1	1			2	5
京都大	1	2	2				5
九州工業大			2		1	1	5
東立広島大		1		2	1	1	5
三重大		2		2		1	5
山形大		2		2		1	5
新潟大	1			2	1	1	5
青山学院大			2		1	2	5
長岡技術科学大	1	1			1	2	5
東京女子医科大	1	1	1		1	1	5
東京大	1	1		1	1	1	5
東北福祉大			1	1	2	1	5
福井大	1	1	2			1	5
名古屋大	1	2		1	1		5
明治大	2		1		1	1	5
立命館アジア太平洋大	1	1		1	1	1	5

学士課程のみ。共同申請は各大学に別添。慶應義塾大は共立薬科大、大阪大は大阪外国語大、東立広島大は広島県立大の件数をそれぞれ含む



同志社大

社会科学から環境にアプロ
ローチするものもある。拓殖大・政経の「環境配慮型CSR対応教育プログラム」は、環境分野のCSR（企業の社会的責任）を担う人材育成が目的だ。

このように社会状況に即した人材養成を行う教育GPは、学生にとつて有益な取り組みだ。しかし、受験生にはあまり伝わっていないのも事実。「受験生の大学選びの要素は、大学の知名度や学部の内容です。GPを重視する受験生は少数派です」（予備校関係者）

だが、目先だけではなく卒業後の進路まで見越せば、意識しないのはもったいない。自分に無関係の学部がGPに採択されているのも、志望校としての価値がある。文科省の丸岡さんは言う。

「GPは大学全体で申請するもので、採択自体が教育意識の高さを表します」つまり、採択大学は大学全体の教育力に期待ができるといふことだ。もともと、採択件数は多いに越したことはない。左のGP選定件数をみると、やはり、総合大学が強い。その中で異色なのは4位の金沢工業大。企画部広報課長の志鷹英男さんは、こう話す。

大学通信・井沢 秀

近年、各大学の教育力を測る指標としてGP（グッドプラクティス）が注目されている。その採択は国が行っているもので、公的なお墨付きが与えられたものなのだ。受験生には、まだまだなじみの薄いものではあるが、志望校選びの一助として活用できそうだ。

「特色GPや現代GPは申請条件に制限がありました。教育GPは大学の得意分野を申請してもらいました。申請数939件中、選定されたのは148件でした。15・8%と厳しい選定率をクリアした優秀なプログラムといえます」

教育GPは学部の専門教育との相乗効果により、変化を社会状況に対応できる人材を、こう説明する。

学生に有益な人材育成プログラム

地域の活性化をテーマとしたプログラムも多い。その一つ、中央大・経済は「地域活性化マインドを有する高度職業人の養成」を通じて、大学と地域住民、行政が連携した取り組みに学生が参加・貢献することで地

域活性化を行う。経済学部の田中廣滋教授は言う。「自治体と大学が行う多様な共同事業を通して学生を育てます。国内5カ所と中国・天津を加えた6地域を実践的な教育フィールドとして、生きた学問を身に付

けた、地域の課題解決に貢献できる人材を育成します」福島大・人文社会の「産直屋台いなかGO・街と農村を繋ぐ地域企業」や、京都府と連携して実施される同志社大・政策の「政策提案能力を養う理論と実践との交流教育」、立命館大・政策科学の「地域社会問題を学生創造力で解く学びの仕組み」も、地域社会との連携で地域の担い手を養成するプログラムだ。

「カリスマ的なリーダーを養成するものではありません。他人に気を配りながら小さなチームをまとめ、全体で成果を上げることができるようになる人材を養成したいと考えています。このような人材は、チームに何人いてもいいはず」

関西大・商の「英語に強いプロアクティブ（率先して行動する）・リーダーの育成」や明治大・商の「地域・産学連携による自主・自立型実践教育」も、地域や産学連携により実践的な課題解決法を学び、自ら考えることができる社会人養成を目指す取り組みだ。

大阪大

GPは国が大学の優れた教育を選定し、予算を付けて支援するものだ。成果は広く公開され、高等教育全般の教育の質向上に役立てられる。「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」と「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」がGPの代表格だが、二つを発展的に統合し、今年9月に採択されたのが72ヶからの一覧表にある「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」だ。文部科学省大学振興課大学改革推進室の丸岡充保氏は、こう話す。

「GPは国が大学の優れた教育を選定し、予算を付けて支援するものだ。成果は広く公開され、高等教育全般の教育の質向上に役立てられる。『現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」と「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」がGPの代表格だが、二つを発展的に統合し、今年9月に採択されたのが72ヶからの一覧表にある「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」だ。文部科学省大学振興課大学改革推進室の丸岡充保氏は、こう話す。

「GPは国が大学の優れた教育を選定し、予算を付けて支援するものだ。成果は広く公開され、高等教育全般の教育の質向上に役立てられる。『現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」と「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」がGPの代表格だが、二つを発展的に統合し、今年9月に採択されたのが72ヶからの一覧表にある「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」だ。文部科学省大学振興課大学改革推進室の丸岡充保氏は、こう話す。

「GPは国が大学の優れた教育を選定し、予算を付けて支援するものだ。成果は広く公開され、高等教育全般の教育の質向上に役立てられる。『現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」と「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」がGPの代表格だが、二つを発展的に統合し、今年9月に採択されたのが72ヶからの一覧表にある「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」だ。文部科学省大学振興課大学改革推進室の丸岡充保氏は、こう話す。

大学名(所在地)	取り組み学部(学科)等	取り組み名称
○東京農業大学(東京)	国際食料情報学部(食料環境経済)	地域再生・活性化の担い手育成教育
○明治大学(東京)	商学部	地域・産学連携による自主・自立型実践教育
○立教大学(東京)	経営学部	高大産連携による英語・ビジネス教育の融合
○和光大学(東京)	全学	流域主義による地域貢献と環境教育
○湘南工科大学(神奈川県)	全学	社会と工学をつなぐ技術活用力の育成
○相模女子大学(神奈川県)	人間社会学部(社会マネジメント)	社会マネジメントを担える女性の育成
○金沢工業大学(石川)	環境・建築学部	KIT環境マインド醸成プロジェクトの実践
○京都外国語大学(京都)	外国語学部	多文化共生時代の協働による日本語教員養成
○同志社大学(京都)	政策学部	政策提案能力を養う理論と実践との交流教育
○立命館大学(京都)	政策科学部	地域社会問題を学生創造力で解く学びの仕組み
○大阪商業大学(大阪)	全学	実践教育による社会的問題解決能力の養成
○関西大学(大阪)	商学部	英語に強いプロアクティブ・リーダーの育成
○関西大学(大阪)	全学	ICTを活用した教育の国際化プログラム
○帝塚山大学(奈良)	全学	学生の学力・人間力・社会力の養成

その他の選定大学: △帯広畜産大学、△筑波技術大学、△群馬大学、△福井大学、△奈良教育大学、△徳島大学、△香川大学、△長崎大学、△大分大学、札幌市立大学、福井県立大学、山梨県立大学、奈良県立医科大学、沖縄県立看護大学、○酪農学園大学、○長野大学、○日本福祉大学、○京都造形芸術大学、○京都文教大学、○関西国際大学、○岡山理科大学、○吉備国際大学

教育方法の工夫改善を主とする取り組み: 共同申請(1件)

△熊本大学(熊本)	法学部	学生主導型ゼミによる地域活性化人材の育成
△九州大学(福岡)	法学部	
△鹿児島大学(鹿児島)	法学部	
○西南学院大学(福岡)	法学部	

上記以外の工夫改善を主とする取り組み(13件)

△旭川医科大学(北海道)	医学部(医)	高大産連携によるふるさと医療人育成の取り組み
△東京外国語大学(東京)	全学	世界的基準となる日本語スタンダードの構築
△広島大学(広島)	全学	アクセシビリティリーダー育成プログラム
△愛媛大学(愛媛)	全学	地域活性化人材養成ツインプログラム
札幌医科大学(北海道)	医学部	死亡時画像診断による教育支援プログラム
○青山学院大学(東京)	全学	学士力としての論理的思考作成能力育成
○立命館大学(京都)	全学	教育の質を保障する教員職能開発と大学連携

その他の選定大学: △山形大学、△長岡技術科学大学、△山口大学、福岡県立大学、○女子美術大学、○大阪成蹊大学

△は国立、○は私立、無印は公立を示す

金沢工大のGP 制度開始以来、6年連続11件選定。

平成20年度

■質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)

- 「全入時代における「個」に対応する数理教育」—数理工教育センターによる新しい教育プログラムの実践—
- 「KIT環境マインド醸成プロジェクトの実践」

■特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)

- 「低値の共有による技術者倫理教育」—行動を設計する新教養教育—(平成19年度)
- 「学ぶ意欲を引き出すための教育実践」—KITポートフォリオシステムを活用した目標づくり—(平成18年度)
- 「工学設計教育とその課外活動環境」(平成15年度)

■現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)

- 「専門基礎の充実を図る教育版CRMの導入」—“Customer学生”とのリレーション強化による専門基礎教育の実質化—(平成19年度)
- 「KIT産学連携教育プロジェクトの実践」(平成18年度)
- 「発展する地域連携プロジェクトの実践」(平成18年度)
- 「ネット版工学基礎教育センターの展開」(平成17年度)
- 「学びを創造するインターネット町民塾」(平成16年度)

■複数の大学等での共同の取組

- 「大学連携による石川の「知」の拠点の創出」—いしかわシティカレッジの整備・充実—(平成18年度)

教育付加価値日本一の大学を目指しています。

K.I.T. 金沢工業大学

KIT(ケイアイティ)は金沢工業大学のBrand Nameです。

平成20年度 教育GPに選定された主な取り組み(学士課程)

大学名(所在地)	取り組み学部(学科)等	取り組み名称
教育課程の工夫改善を主とする取り組み(36件)		
△東北大学(宮城)	医学部(医)	リサーチマインドを育む医学教育体制の構築
△筑波大学(茨城)	全学	筑波スタンダードに基づく教養教育の再構築
△千葉大学(千葉)	医学部	学習成果基盤型教育による医学教育の実質化
△東京学芸大学(東京)	教育学部	小学校教員養成のためのものづくり教育開発
△東京農工大学(東京)	農学部	学科横断型パッケージ・プログラム教育
△大阪大学(大阪)	理学部	知的能動性をはぐくむ理学教育プログラム
△神戸大学(兵庫)	法学部	21世紀型市民としての法士育成計画
△広島大学(広島)	工学部	工学教育を支える「数学力」養成プログラム
△愛媛大学(愛媛)	全学	教職課程のDPに基づく全学的教員養成改革
△九州大学(福岡)	歯学部	愛媛大学「食育」実践プログラム
北九州市立大学(福岡)	国際環境工学部	専門知識に立脚した実践英語討議能力の育成
○拓殖大学(東京)	政経学部	地域密着型環境教育プログラムの戦略的展開
○津田塾大学(東京)	学芸学部	環境配慮型CSR対応教育プログラム
○明治学院大学(東京)	心理学部	専門課程における英語カリキュラム協調開発
○立教大学(東京)	経営学部(経営)	心理支援論:心理学教育の新スタンダード
○早稲田大学(東京)	国際教養学部	ビジネス・リーダーシップ・プログラム
○金沢工業大学(石川)	全学	多文化・多言語社会に向けての教養教育
○同志社大学(京都)	社会学部(社会、社会福祉、メディア、産業関係、教育文化)	全入時代における「個」に対応する数理教育
○同志社女子大学(京都)	文化情報学部	相互啓発による創造的学力育成カリキュラム
○関西外国語大学(大阪)	学芸学部(国際教養)	文理融合型教育による課題解決能力の育成
○立命館アジア太平洋大学(大分)	全学	1年間の留学を基軸にした高度総合英語教育
その他の選定大学: △北海道教育大学、△長岡技術科学大学、△三重大学、△島根大学、△徳島大学、△佐賀大学、△宮崎大学、△早稲田大学、○東北福祉大学、○中部大学、○京都造形芸術大学、○久留米大学、○鹿児島純心女子大学		
教育方法の工夫改善を主とする取り組み(68件)		
△北海道大学(北海道)	総合博物館	博物館を舞台とした体験型全人教育の推進
△東北大学(宮城)	工学部	学習等達成度記録簿による教育効果の測定
△福島大学(福島)	人文社会学部(経済経営)	産直型台いなGO・街と農村を繋ぐ地域企業
△千葉大学(千葉)	理工学群(共生システム理工)	科学的理解の深化を促す地域連携型理工教育
△東京大学(東京)	工学部(共生応用化)	高度ビジュアル化による化学実験教育
△東京医科歯科大学(東京)	歯学部	PISA対応の計算力養成プログラムの開発
△東京外国語大学(東京)	歯学部、教養部	下級生が上級生に教わる歯科臨床体験実習
△東京学芸大学(東京)	全学	医療と造形
△東京工業大学(東京)	教育学部	グローバル戦略としての日本語eラーニング
△新潟大学(新潟)	工学部(第4類)	特別支援教育時代の教員養成システムの開発
△大阪大学(大阪)	工学部	新入生科目「機械工学系リテラシー」の革新
△神戸大学(兵庫)	農学部	使えない「つもり学習」からの脱却
△奈良女子大学(奈良)	農学部	食と環境の安全安心を担う薬学人材養成教育
△九州大学(福岡)	理学部	食農コア教育による実践型人材の育成
△九州工業大学(福岡)	医学部(保健)	地域貢献活動を活用した理系女性人材育成
△佐賀大学(佐賀)	工学部	医療現場との情報双方向性を持つ保健学教育
△熊本大学(熊本)	医学部(医)	PBLを基軸とする工学教育プログラム
△琉球大学(沖縄)	歯学部	実践臨床医養成への問題基盤型学習の実質化
大阪府立大学(大阪)	教育学部	エコファーマを担う薬学人育成プログラム
県立広島大学(広島)	経済学部(経営)	模擬学校による教育実践力向上モデルの開発
○北海道情報大学(北海道)	生命環境学部	販売現場に密着した問題発見型スタディーズ
○青山学院大学(東京)	全学	学士力向上を図るフィールド科学の創設
○北里大学(東京)	総合文化政策学部	ICTによる自律的FD推進モデルの構築
○慶應義塾大学(東京)	医学部	都心の文化資源等を活かした知の創造と発信
○中央大学(東京)	経済学部	成人期学生とシニア薬剤師の交差融合型教育
○津田塾大学(東京)	学芸学部	メディカルプロフェッショナル教育の推進
○東海大学(東京)	海洋学部	ユビキタス社会の問題発見型解決型人材育成
○東京女子医科大学(東京)	全学	地域活性マインドを有する高度職業人の養成
○東京電機大学(東京)	情報環境学部	社会貢献は書く力とプロジェクト推進力から